

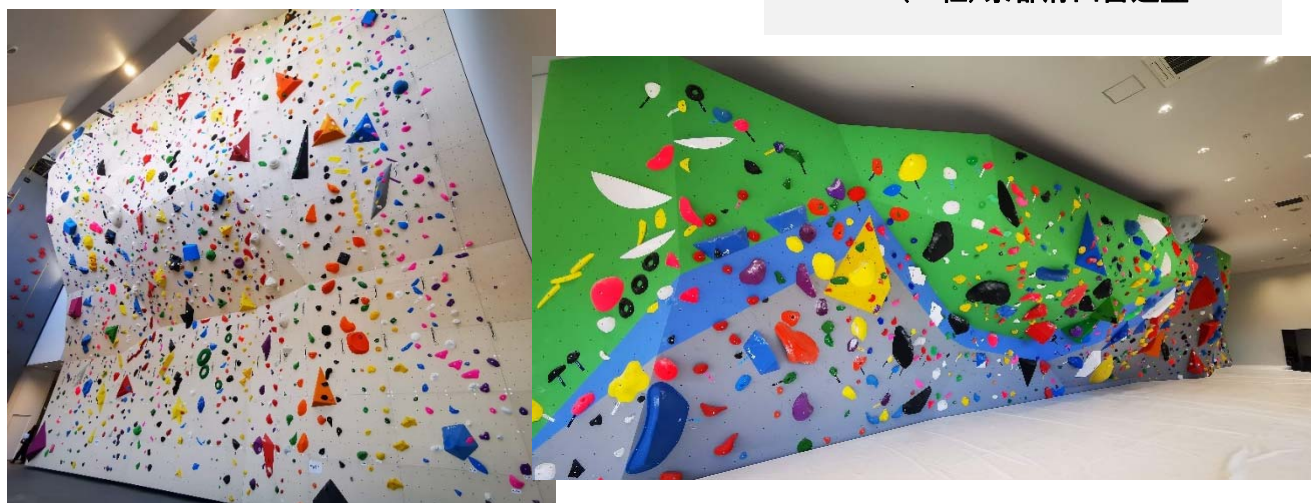
第77回国民体育大会

スポーツクライミング競技京都府選手選考会

出場選手募集

主催

(公財)京都府スポーツ協会
京都府教育委員会
(一社)京都府山岳連盟



- 開催日 2022年4月2日(土): リード競技 午前9時～
ボルダリング競技 午後13時～
- 競技会場 「サングスタジアム by KYOCERA」
(〒621-0804 京都府亀岡市追分町 TEL 0771-25-3331)
- 競技方法
 - リード競技・ボルダリング競技とも(公社)日本山岳・スポーツクライミング協会国内競技規則に準ずる。(リード: 決勝ルール ボルダ: 準決勝ルール)
 - ルールの一部に本競技会専用ルールを適用する。(選手案内を参照のこと)
 - リード競技およびボルダリング競技の2種目の個人得点の積で総合順位を決定する。
- 参加費 大会参加費 5,000円/1名(事務手数料・保険代を含む)
- 備考 本大会に出場するにあたり、2022年度JMSCA選手登録(B以上)※国体対象種別および京都府山岳連盟個人会員(所属山岳会でもOK)登録が必要です。JMSCA選手登録は選手マイページ(JMSCAホームページ)で行ってください。京都府山岳連盟個人会員登録は、登録用紙に必要な事項を記入の上、当日受付に提出・入会金のお支払いください。(個人会員3,000円/年)
- 問い合わせ (一社) 京都府山岳連盟
京都市南区東九条下殿田町70 京都府スポーツセンター内
電話 090-2355-2551

第77回国民体育大会

スポーツクライミング競技京都府選手選考会

1. 主催 (公財)京都府スポーツ協会 京都府教育委員会 (一社)京都府山岳連盟
2. 期 日 2022年4月2日(土)
3. 競技会場 「サンガスタジアム by KYOCERA」(〒621-0804 京都府亀岡市追分町 Tel. 0771-25-3331)
4. 選手受付 スケジュール等、詳細は申込者へ連絡します。
5. 競技説明 リード・オンサイト(1本のみ) / ボルダリング・ベルトコンベア方式
6. 競技開始 9:00 を予定(受付 8:30) 詳細は申込者へ連絡します。

7. 参加資格

種 別	年 齢	資 格
成年男子	平成16年4月1日 以前の生年月日	第77回国民体育大会実施要項総則及び同競技別実施要項参照 京都府内に居住・在勤・在学する者。 京都府内の中学・高校を卒業し、県外在住の方(ふるさと選手)
成年女子		
少年男子	平成16年4月2日～ 平成20年4月1日 の生年月日	※国体予選となるカテゴリに参加するすべての選手は、 JMSCA「選手登録」が必要です。
少年女子		
ユース男子	平成20年4月2日 以降の生年月日	今年度、コロナウイルス感染症対策として、参加者・スタッフ全員に大会前後14日間の健康観察を行っていただきます。
ユース女子		

8. 競技方法

- (1) リード競技、ボルダリング競技ともに複数ラウンドは行わない。
- (2) 二種目ともに参加をすること。
- (3) (公社)日本山岳・スポーツクライミング協会「スポーツクライミング競技規則」(最新版)に準ずる。

9. 選 考

各種目の競技成績をもとに、2022年とちぎ国体スポーツクライミング競技代表選手を決定する。

※選考は、別途「2022年度京都府山岳連盟代表選手選考基準」を参照のこと

10. 参加費 5,000円 ※競技会の中止以外は返金しない。

11. 参加申込 2022年3月9日(水)～3月21日(月) ※必着

12. 申込み方法

所定のウェブフォームから申込みしてください。

参加費は、申し込み確定後、下記口座に振込してください。

※申込受付状況は同ウェブサイトにて随時更新いたします。

13. 申込先(ウェブのみ)

京都府山岳連盟事務局 電話 090-2355-2551

ウェブ申し込みはこちら » <https://kyoto-gakuren.jp/wp/entry2022/>



14. 参加費の振込先

●郵便振替の場合(郵便局でお手続き)

[加入者名] 京都府山岳連盟 [口座番号] 00980-6-102012

●ゆうちょ銀行の場合(銀行でのお手続き)

[金融機関コード] 9900 [店番] 099 [店名] 〇九九 店(ゼロキウキウ店)

[種別] 当座 [口座番号] 0102012

支払期限日：2022年3月28日(月)

連絡なく期日までに参加費の決済が確認できない場合は参加を取消します。

15. 注意事項

- (1) 参加者には傷害保険をかけますが、競技中のアクシデントに起因する傷害以外の疾病に対して、本連盟および主催者は責任を負いませんので、予めご了承ください。
- (2) 各競技会場には無料駐車場がございます。後日お知らせする参加者案内をご覧ください。
- (3) 弁当等は各自でご用意願います(飲食の共用・会場内での飲食は禁止です)。
- (4) 本大会は、京都府・兵庫県連盟での共同実施となります。
- (5) 京都府山岳連盟が主催・主管する大会への参加には、京都府山岳連盟への加盟が必要です。
- (6) 本競技会出場選手の競技会期間中の肖像権のすべての権利は大会主催者にあるものとします。

16. 新型コロナウイルス感染症対策

本大会への参加にあたって、選手・大会関係者の感染防止を図るため以下の項目についてご協力のほどお願い致します。

なお、国内・近畿圏内の感染拡大による政府・自治体等の緊急事態宣言発出、上位団体等よりの自粛要請等、諸般の事情により参加者の健康を担保できないと判断した場合は、本大会を中止・延期とする場合があります。

(1) 入場人数の制限等に関する取り組み

本大会は無観客試合として執り行い、選手本人・役員以外の競技会場への入場は認めません。

帯同者は会場に入場いただけません

(2) 大会前後2週間の健康観察(専用用紙にて)

会場に入場するすべての人は、前後2週間の健康観察をお願いします。

健康観察については専用用紙にて、毎日の検温記録および健康状態の記入を行ってください。

※健康状態の記録が確認できない場合、当日の入場をお断りします。

なお、大会前後10日間にPCR検査を受けた方、同居する家族や近親者にコロナウイルス陽性の方がいる場合、コロナウイルス陽性者の濃厚接触者として保健所からの指導がある場合、コロナウイルス陽性者との接触等の不安がある方は必ず経緯等を主催者まで報告してください。

(3) 受付

- ① 大会当日、受付にてマスク着用の確認、体温測定、健康チェック用紙の確認を行います。
- ② 2週間の健康チェックの未実施および体調に次の症状がある場合、会場への入場を禁止します。
 1. 発熱(37.5 度以上)、体調がよくない(発熱・咳・咽頭痛・味覚、嗅覚異常などの症状が続いている)
 2. 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる。
 3. 過去 10 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合。

(4) 競技用ロープの持参

今大会は、感染防止としてロープは選手個人のものを使用しますので持参してください。

ロープの仕様は、以下の通りとします。予選受付時に確認を行います。

<適合条件>

- ① ロープは、シングルで PSC、EN892、UIAA に適合していること。**長さは 40m 以上**とする。
- ② ロープの径は呼び径 9.0mm~10.0mmとする。
- ③ 以下に当てはまるロープは安全上問題がありますので使用できません。
 1. 通常クライミングでは使用しない化学物質(酸、バッテリー電解液など)に触れたことがある
 2. 芯が見えている
 3. 外皮が激しく毛羽立っている、損傷している
 4. 外皮と芯がずれている
 5. 部分的に固くなったりまたは柔らかくなったりして他の部分と違和感がある部位が生じている
 6. 長い墜落や落下係数 1 を超える墜落を受けた
※落下係数 1 を超える墜落:
クライマーの墜落距離 ÷ ビレイヤーとクライマー間のロープの長さ
クライマーが 4m 登ったところで 4m 墜落した場合、落下係数=4÷4=1 となる
 7. ひどく汚れている
 8. 摩擦による熱や火などの熱を受けたことがある
 9. 毎週の使用で 1 年以上経過しているもの
 10. 月 1~3 回の使用で 3 年以上経過しているもの

(5) 遵守事項 <選手、大会関係者共通>

- ① マスクは各自持参ください。
- ② 大会中の感染防止として、マスクの着用、手洗い及びアルコール消毒をお願いします。3密防止、ソーシャルディスタンス、導線等については役員の指示に従ってください。
- ③ 受付・会場内・ウォームアップ中は必ずマスクの装着を行ってください。
競技中のみ外して登ることができます。
- ④ 飲食は、共用しないでください。また、会場内での飲食は禁止とします。
- ⑤ 大会参加前 2 週間は特に感染症対策の徹底を心掛け、マスクなしでの会話、会食等、コロナウイルス感染を誘因する行動・生活は厳に慎んでください。

【競技に関する注意点（ローカルルール含む）】

＜共通事項＞

- 競技は1ラウンドのみ。（複数ラウンドはありません。）
- 競技時間については、ローカルルールを適用する場合がある。
- 競技中（開始前を含む）に出血がある場合は、それぞれテーピング等で止血を行ってください。
※出血が止められない場合は競技会の医師・看護師が対応します。
- 順位の付け方は以下のとおり。
 - 【リード競技（オンサイト）】
 1. 到達点（ホールドのポイント）。
 2. 同高度の場合は競技時間の比較により決定。（短い方が上位）
※全順位に適用します。
 - 【ボルダリング競技（4課題ベルトコンペア）】
 1. ① 完登したボルダー数の多い順、② 獲得したゾーンポイント数の多い順、③ 完登に要したアテンプト数の合計の少ない順、④ ゾーンポイント獲得に要したアテンプト数の少ない順
 2. 各順位で同着がある場合は、競技規則「第91条2項、3項」を適用する
 - 【総合成績】
 1. 2種目の個人順位の積（小さいほうが上位）で決定。
 2. 選考に関する順位は京都府の選手のみで示しますが、競技会総合順位を決定する際は兵庫県も含めた順位を使用します。
- 成績への抗議は、予選は仮成績掲示後5分以内に主任審判に申し出て、抗議用紙を受け取り、それに記入して提出してください。

＜リード競技＞

- オンサイト方式。競技時間6分。オブザベーション6分
- 競技前に最終オブザベーション40秒を認めます（競技時間を含む）。
- ロープは自分で管理し、ロープに結び目ができない様にしてください。（カゴやロープバッグ等での管理をお勧めします。）

＜ボルダリング競技＞

- 全4課題。競技時間は1課題で5分。オブザベーション時間を含みます。終了1分前にお知らせします。
- スタートは4点指定。スターティングホールド以外のホールドを使用するとアテンプトが1回加算。
- テープが貼っていないホールドを使用するとアテンプト終了になります。
- クリーニングは主催者側が用意したブラシで選手自身が行ってください。（ブラシをするスタッフはいません。）

